

園庭に出ると「おにごっこしよう」と、鬼ごっこを友だちと楽しむことが大好きです。追いかけることが楽しくて「キャー!!」「わあ!きたー!」と大きな声で楽しんでいると周りの友だちも「いれて!!」とどんどん増えていきます。先日、クラスみんなで鬼ごっこを楽しみました。担任が鬼になると、みんな大喜びで逃げて行きます。鬼ごっこを通して、鬼から逃げるスリルを楽しんだり、鬼にタッチされる悔しさを感じたり、また、そこからもっとやってみたくて次へつなげていく気持ちを持つこと、そして友だちと同じルールの中で遊ぶ楽しさや喜びを感じることを大切にしていきたいと思います。

今月は、嬉しいクリスマスを迎えます。うさぎ組は初めて、ぞう組やひつじ組と一緒にページェント礼拝を守り、聖歌隊としてさんびかを歌います。クリスマスの出来事を知り、神さまが私たちのために救い主イエスさまをくださったことに感謝して喜びいっぱい過ごしたいと思います。そして、その喜びをお家の方々と一緒に分かち合いたいという思いで、今こそクリスマスプレゼントを作っています。お家の方が喜んでくれる顔を思い浮かべ、わくわくしながら作っていますので楽しみにしててくださいね!!



ある日の夕方、園庭で遊んでいる時のこと。

Aくんが担任の手を引いて「先生、ほら 冬がきたんだよ!!」と教えてくれました。

見ると、日陰に夕日が差し込んで小さな陽だまりになっていました。

Aくん「冬は寒いからあったかいの(陽だまり)はちょっと(小さい)なんだよ」

いろんな形で冬の訪れを感じ取っているAくんの心に、ほっこり温かい気持ちになりました。

11月22日(月)より、クリスマスを迎えるための準備期間、アドベントに入りました。保育室や園内に装飾が少しずつ増えていき、子どもたちは「きれいだね」「かわいい〜」と、クリスマスの訪れを待つ喜びを感じ、わくわくした気持ちで過ごしています。また、この喜びをみんなで分かち合い、お家の方へ内緒でプレゼント作りをすることになりました。「ママね、紫好きやから、紫のハートのネックレスにする」「(弟の)頭寒そうやから帽子作るー」「みんなにおっきなツリーあげんねん!」などお家の方のことを思ってどのようなプレゼントにするのか考え、心を込めて作っています。18日(土)のクリスマス礼拝のお迎えの時に子どもたちからプレゼントを渡します。楽しみにしててくださいね。

ページェント(降誕劇)では、ひつじ組は聖歌隊として参加して礼拝を守り、クリスマスの出来事を伝えます。ぞう組とともにページェントをすることをとても楽しみにしています。神さまが贈ってくださった救い主イエスさまのお誕生を感謝し、あたたかい気持ちでクリスマスを迎えたいと思います。



Aくん「せんせい、プレゼント内緒やん?」

担任「どうしたの?」

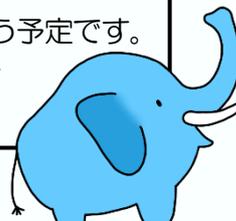
Aくん「ゆびわ作るねんけど、お母さんにはお家作るって言うてるねん」

担任「お母さん、びっくりするだろうね!」

Aくんのかわいらしいお家の方への『内緒』に心があたたかくなりました。

11月22日(月)からアドベントに入りました。今年は、ページェントを通してクリスマスの喜びを伝えることを心から楽しみにしていた子どもたちです。日々の礼拝で様々な役に挑戦する中で、「宿屋さんの役、ドキドキするけど楽しい。」「星役って、言葉がたくさんあるね。難しいけど楽しい。」「明日は羊飼いの役やってみたい!」という声も聞かれます。いろんな役に挑戦し、どの役にも大切な役割があると気づき、「やってみよう」「大きな声で伝えよう」と真剣な表情で取り組む姿に成長を感じています。神さまが与えてくださったその働きを喜びあいながら過ごしていきたいと思います。

また、18日(土)のクリスマス礼拝後の祝会では、合奏を行う予定です。6月に行った『ドレミのまほう』に加え、クリスマスの曲を披露する予定です。楽しみにしててくださいね。



ママごとの人形の世話をするのが大好きなAちゃん。ある日、担任に人形を渡し、あやしてほしいと言ってきたので抱っこをしていると、その様子を見ていたAちゃんが言った一言は…。

Aちゃん「先生、その子はもういいから、今度は私を抱っこして!」

かわいい一言に、ギューッと抱きしめてしまいました。そして気付くと、側には抱っこ待ちの列ができていました。まだまだ甘えたい気持ちもあるぞう組さんです。